

## 平成29年度 第2回金沢市入札制度評価委員会の審議概要

開催日及び場所		平成29年8月28日(月) 金沢市役所 第1委員会室	
委員 (委員数5名) (出席数5名)		委員長 坂井 美紀夫(弁護士) 委員 米田 満(公認会計士) 委員 松本 樹典(金沢大学教授) 委員 本間 学(金沢大学准教授) 委員 西村 督(金沢工業大学教授)	
次第		1 開会 2 審議案件 (1) 工事等に係る入札・契約手続きの運用状況等について ア 平成29年4月1日から平成29年7月31日までに係る本市発注工事及び工事関連委託業務の結果について イ 入札参加資格停止の運用状況及び談合情報への対応状況について (2) 工事成績評点の入札参加資格要件での活用について (3) 委員があらかじめ抽出した案件に係る業者選考等の経緯について (平成29年4月1日から平成29年6月30日) 3 閉会	
抽出案件		5件	
工事	制約付き一般競争入札	2件	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 玉川町ほか1町地内ガス管及び配水管布設替工事</li> <li>・ 新寺津発電所水車・発電機分解点検整備工事</li> </ul>
	随意契約	1件	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 城北水質管理センター3系エアレータ定期修繕工事</li> </ul>
委託	制約付き一般競争入札	1件	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 金沢市中央消防署小立野出張所新築工事(建築工事)実施設計業務委託</li> </ul>
	指名競争入札	1件	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 西町教育研修館耐震診断及び耐震補強計画設計業務委託</li> </ul>
審議内容		別紙のとおり	
委員会による報告又は意見の具申		平成29年度第1四半期の発注工事等に係る入札・契約手続きの運用については、適正に行われていると判断する。	

(お問合せ) 〒920-8577 金沢市広坂1丁目1番1号  
 金沢市総務局監理課 工事契約係  
 電話:076-220-2101

委員からの意見は、概ね次のとおりであった。

工事及び委託業務の業者選考等が適正に行われていることを確認した。

最低制限価格と同額の入札やくじ引き等で落札者が決定する案件が増加しているが、最低制限価格の算定方法や積算情報等の公開が進み、高い積算能力を有する受注意欲の高い業者が公正な競争を行った結果であると考えられる。

最低制限価格の端数処理やくじ引きの実施については、制度自体に問題は無いと考えるが、公平性の観点から不断の見直しは必要であり、結果を検証しつつ、国、石川県、他都市の入札制度の状況も参考にしながら引き続き検討してほしい。

意見の詳細は、次のとおり。

質 疑 ・ 意 見	応 答
<p><b>1 工事・委託業務に係る入札・契約手続きの運用状況等</b></p> <p>○ 最低制限価格と同額での落札及び最低制限価格と同額でのくじ引きが増加している。この理由は。</p> <p>○ 随意契約の管工事について、開発行為に伴う配水管工事が多く発注されたためということだが、開発行為を行う業者が工事を行うことが一番合理的ということではないか。</p>	<p>・ 受注意欲のある業者、積算能力の高い業者が参加したことに加え、最低制限価格の引き上げにより、最低制限価格の上限である予定価格の90%となる案件が増加した。そのため、予定価格の90%の価格で応札する業者が多くなり、同額件数・同額くじ数の増加につながったと推察する。</p> <p>・ 管工事の随意契約について、個人が住宅を建てる際には、民地内の配管工事は個人で行う工事であり、道路内の配管工事は企業局が行う工事である。すでに民地内の工事を行う業者が決まっているにもかかわらず、道路側の工事を別の業者が行うことは非効率であるため、個人宅の工事を行う業者に随意契約を行うこととしている。</p>
<p><b>2 委員があらかじめ抽出した案件に係る業者選考等の経緯について</b></p> <p><b>玉川町ほか1町地内ガス管及び配水管布設管工事</b></p> <p>○ 辞退者や最低制限価格未満での失格者が多いが、その理由は。</p> <p><b>新寺津発電所水車・発電機分解点検整備工事</b></p> <p>○ 今まで同様の工事では随意契約になっていたと思うが、今回一般競争入札となった理由は。また、応札者は1者だけだったが、複数の参加可能業者の見込みはあったのか。</p> <p><b>城北水質管理センター3系エアレータ定期修繕工事</b></p> <p>○ 本工事だけではなく他の随意契約でもそうだが、機器設置時は入札で、その後の修繕等は部品に汎用性がないことから随意契約という例が多く見られる。機器設置時にできるだけ汎用性のある部品を用いた設置工事ができないか検討はしているのか。</p> <p><b>金沢市中央消防署小立野出張所新築工事（建築工事）実施設計業務委託</b></p> <p>○ 最低制限価格付近での入札が多く、最低制限価格未満の失格者が非常に多い。一方で高い価格での入札者もあり価格差が非常にあるが、その理由は。</p>	<p>・ 昨今は同種工事において、最低制限価格前後の金額で応札が集中する状況となっている。また、今回はあまり実績の無い口径のバルブを設置する工事を含んでいたことから、他の工事の積算資料が参考にできない部分があり、失格者が多くなったものと推察する。また、交通量が非常に多い路線での夜間工事であることから、他のガス水道の工事が出ている中で、敬遠したのではないかと考えている。</p> <p>・ 本発電所の水車・発電機は、小型で汎用性の高いものを採用している。取付部品等に汎用品が使用できることや、制御に係る基幹部分は随意契約での別発注としており、本工事での整備範囲が限定的であることから、一般競争入札での発注としたものである。参加可能業者については、本市及び他都市の実績を調査し、複数の参加者を見込んでいたが、発電所の工事としては小規模であったことや、水車・発電機の工事が秋口に集中し技術者の配置が難しいことから、1者の応札になったのではないかと推察している。</p> <p>・ 下水道プラントにおける重要設備の多くはメーカー独自の技術により設計施工されており、専門性が高く互換性を持たない設備である。特殊な設備ではなく汎用性が高い設備であれば、可能な限り汎用性のある部品を使うことを検討している。</p> <p>・ 今回新築工事ということで、それぞれの事業者が実績作りも含めてなんとか受注したいという意欲の表れが最低制限価格前後の入札になったと思われる。ただ、中には参加したものの、積算の結果なんとか受注したいというところまでいかなかった業者もあり、その差が出たのではないかと分析している。</p>

質 疑 ・ 意 見	応 答
<p>西町教育研修館耐震診断及び耐震補強計画設計業務委託</p> <p>○ 特に意見なし。</p>	